

## 第 469 回岩手県青少年環境浄化審議会議事録

### 1 日 時

令和 3 年 5 月 11 日 (火) 13 時 30 分～15 時 00 分

### 2 場 所

いわて若者カフェ (岩手県公会堂地下)

### 3 出席者

#### (1) 委員 (7 名)

遠藤 隆	会長
五十嵐 のぶ代	委員
大久保 牧子	委員
菊池 ユウ子	委員
齊藤 謙	委員
杉本 貴宏	委員
鈴木 雅雄	委員

#### (2) 県側 (3 名)

若者女性協働推進室

特命参事兼青少年・男女共同参画課長	前田 敬之
主任主査	佐藤 和行
主 事	本山 博仁

### 4 会議の概要

#### (1) 開 会

佐藤主任主査の司会により開会。

#### (2) 審議会成立

事務局から、7 名の委員が出席したことにより、青少年のための環境浄化に関する条例第 23 条第 2 項の規定 (委員の半数以上の出席) に基づき、審議会成立を報告。

#### (3) 議事録署名人の指名

議事録署名人は会長のほかに、会長が五十嵐委員を指名。

#### (4) 議事 (要旨)

##### 【事務局】

条例第 10 条第 1 項に基づく「青少年に不健全な図書類の指定」の適否について、知事の諮問事項 (図書類 4 冊) を説明。

#### 【齊藤委員】

全冊指定をお願いします。

1 番では、一般の人の盗撮やダイエットに関する薬の記事があり、青少年にふさわしくない内容となっていました。

2 番では、心霊スポットでの自殺や殺人など、命に関わる内容が多く書かれてありました。

3 番では、性描写が多くあり、YouTube に関連した性的コンテンツの紹介もあり、青少年の性的感情を刺激するおそれの強いものでした。

4 番では、表紙自体が過激な内容となっており、コロナに関連した裏仕事の記事が掲載されており、青少年に不適切な内容となっていました。

#### 【杉本委員】

全冊指定をお願いします。

1 番では、ホスピタルダイエットが取り上げられていて、入手手口や成功体験が詳細に書かれており、コンプレックスを抱えている青少年に将来的に悪影響を及ぼす危険があると考えられます。全てにおいて、キーワード一つがインターネット等により多くの情報が得られる時代であるため、青少年の目に触れないようにする必要があると感じました。また、「風俗を手軽に」という表現の記事もあり、読み手にとって読みやすい内容の記事が掲載されていました。

2 番では、全編にわたって死を連想させる記事が多くあり青少年の自殺を誘発するおそれがあるほか、樹海や心霊スポットなど面白おかしく描かれていたため、青少年が興味を持つ危険性があると感じました。

3 番では、芸能関係を取り扱うことで読み手のハードルが下げられており、YouTube など青少年が手軽に見ることができる性的な内容が掲載されていたため、青少年に不適切な内容となっていました。

4 番では、裏仕事の紹介があり、「月 1 回で 100 万円を稼ぐ」や「1 人 20 万円で女性を買う」などの表現があり、青少年にはふさわしくない内容でした。

#### 【鈴木委員】

全冊指定をお願いします。

1 番では、ホスピタルダイエットと称して薬物を使用することにより痩せる効果があるように書かれており、青少年の健全な育成を阻害すると感じました。

2 番では、犯罪や自殺を誘発するような表現が多数あり、「樹海の呼ぶ声」という表現など簡単に自殺ができると思わせる誘発的な表現が多くありました。

3 番では、性的な露骨な描写が多くありました。また、耳の切断シーンが

ある映画が紹介されており、残虐的な行為を擬似体験させるような内容になっていました。

4番では、コロナ禍における裏仕事の記事や暴力団を賛美するような表現があり、個別指定に該当すると判断しました。

#### 【菊池委員】

全冊指定をお願いします。

1番は、性的な描写が非常に多くありました。

2番は、自殺を助長する表現が多くあり、芸能人の自殺方法を青少年が真似をしたくなる危険があると感じました。

3番は、性的な描写が多数あり、健全な記事の後ろに卑猥な写真を持ってきて興味を惹かせるような構成になっていて、青少年にふさわしくない内容になっていました。

4番は、刑務所でのタバコと密造酒閥マニュアルという記事や現代やくざの基礎知識について紹介されていて、青少年に不適切な内容になっていました。

#### 【大久保委員】

全冊指定をお願いします。

1番から4番を通じて卑猥で露骨な写真が多くありました。

1番は、モデルというよりは身近な女性が簡単に取材に応じているような印象を与える描写になっており青少年の性的な感情を強く刺激するおそれがあると考えられます。また、空き巣などの犯罪行為を投稿者の情報として取り扱ったり、裏仕事図鑑として真似できるかのように見せたりしているため、青少年に不適切な内容だと判断しました。

2番は、1960年代から1970年代の粗暴・残虐な事件を取り上げていましたが、事件そのものは事実であっても、残虐な行為を称賛するかのように表現していて、青少年に不適切で残虐な行為を誘発するおそれがあると考えたため、個別指定に該当すると判断しました。

#### 【五十嵐委員】

全冊指定をお願いします。

全体的に文章量が多く、コロナにより全国的に家で自粛している人が多い中で、読者に何度も繰り返し読み込ませていくような内容になっていると感じました。

1番の薬の件は、青少年が真似して女性に対して使用するなどの犯罪につながる危険があると感じました。また、QRコードによるデジタル購入の案内があり、歯止めが利かなくなる時代になりつつあると感じました。

2番は、自殺を誘発するような内容になっていました。小中高生の自殺者

数が 479 人と過去最多となっていますが、個人の尊厳や他者を思いやる心を育んでいかなければならない大切な時期に、本に掲載されているような簡単に命を粗末にするような記事を青少年が目にとると、鵜呑みにしてしまう危険性があると感じました。

3 番は、女性蔑視の描写が多くありました。記事にあるような YouTube を女性に撮らせようとする青少年が出てくる危険性があり、岩手県としても自画撮りの要求行為を禁止する条例改正をぜひ進めてほしいと感じました。

4 番では、Vtuber について取り上げられていて、アバターになることにより、自分の体をインターネットに晒すことができるものであり、男女問わず、思春期の青少年は他人が自分の体をどう思っているのか気にする時期でもあるため、青少年に不適切な内容となっていました。

#### 【遠藤会長】

皆さんと同じように、全冊指定をお願いします。

写真もさることながら、全体的に情報量が非常に多く、YouTube や SNS などネットへの対応も必要になってきているように感じます。

思春期の青少年にとって、生きる力がある一方で死というものを魅力的に感じてしまう心理的な状況もあるため、殊更記事として死を魅惑的に取り上げるのは非常に危険だと感じました。

その他、男女問わず肉体を商品化されているような状況があったり、身近な女性の写真を撮ることにより、性を身近に感じさせるような描写があったりなど、青少年の健全な育成を阻害するおそれがある内容となっていました。

県には、不健全図書類の指定以外にも、青少年の健全育成のために色々と御検討いただきたいと思います。

以上、審議会としましては、全冊指定ということで答申させていただきます。

#### (5) その他

次回の開催予定は、令和 3 年 7 月 9 日（金）に開催予定として、詳細は後日連絡する旨説明。

#### 審議会委員署名

会長 \_\_\_\_\_

委員 \_\_\_\_\_